

# NHK 和歌山で取り上げられました

## NHK NEWS WEB

### 橋本市 “がんの正しい理解を”病院長の出前講座



2人に1人はなるとされる「がん」について正しく理解してもらおうという病院の院長による出前講座が9月16日橋本市で開かれました。

これは地域の人たちに健康に関する知識を深めてもらうために橋本市の紀和病院が「車座講話」と名付けて橋本市周辺の各地で開いています。

この日は橋本市の公民館で開かれ、およそ20人が参加する中紀和病院の山上裕機院長が説明しました。

この中で山上院長は消化器にできる「がん」は「大腸がん」と「胃がん」が多いと言われているが、「すい臓がん」や「胆のうがん」が増えていることを紹介しました。

そのうえで早期発見、早期治療で治るようになってきていることや進化する「がん治療」についてわかりやすく説明しました。

参加した女性は「わかりやすい話で、早期発見が大事と思いました。自己判断するのではなく、健康診断が大事とよくわかりました」と話していました。

山上院長は「地域に出向いていろんな話をして、少しでも地域の人に役立てばと思いました。皆さんと触れ合うことができよかったです」と話していました。

2022年9月20日 NHK 和歌山「ギュギュっと和歌山」

**【期間限定配信中】 今ならご覧いただけます！**

NHK 和歌山 橋本市 がん 正しい理解 病院長

検索